



ちきゅう見聞録

～ 香大生 back at home ～

本田 菫
さんは
見た!

Vol.34 アメリカ・フロリダ州

◎教育学部教員養成課程中学校コース
英語領域 4年生
◎2020年2月16日～3月19日
ディズニー・インターナショナルカレッジ
プログラムで留学
(新型コロナウイルス感染症拡大のため中途
帰国)



今回は、アメリカの
Walt Disney World
(以下WDW)でインター
ンシップを行うというプロ
グラムで留学しました。

0

プログラム生は、週に5日、コスチュームを着て、自分の決められたロールの仕事を行います。私は、前半はお土産屋さんの店員さんをやらせていただきました。残念ながらコロナウイルスの影響で一か月ほどしか滞在できず、後半のロールだったアトラクションの仕事はできなかったのですが、短期間でも、行き届いたサービスや、ゲストのことを第一に考えたディズニーの魅力がたくさん経験することができました。



【同僚】WDWには、様々な国から同じようなプログラムに参加しにきている人がいます。同僚はアメリカ人、韓国人、オーストラリア人、ペルー人など、様々な国の人がいて、彼らと仲良くなれたのは一生の思い出です。休みの日には一緒にパークへ出かけたり、今でも連絡を取り合ったりしています。

【ルームメイト】プログラム生は皆、指定された寮で生活するのですが、私の部屋は6人部屋で、2人ずつの相部屋でした。

3人が日本人、イタリア人1人、アメリカ人2人という組み合わせでした。初めは、日本人の多い環境に少しモヤモヤすることもあったけど、今回のような非常時、日本人のルームメイトがいるのはとても心強いなと感じました。彼女たちとは今でもとても仲良く、いつかまたディズニーに遊びに行く約束もしています。



週に2回、パレンシア大学の授業を受講していました。内容は主にビジネス・マネジメントとリーダーシップ・マネジメントの2種類で、将来働くためのとても大切なスキルを学び、日本人、コロンビア人のクラスメイトと様々なアイデアを出しながら、考えを共有していました。限られた材料の中で、一つの商品を作り、それをPRするというこの課題は、班ごとに全く違ったアイデアが出てとても面白かったです。